## 11/24 システム設計書の書き方改革セミナー Q&A

11/24 5	11/24 システム設計書の書き方改革セミナー Q&A						
#	質問	回答社	回答 現状、システム全体の画面遷移図の自動生成はできませんが、				
1	Designerは、画面間の遷移図を作るような機能はないのでしょうか?	システムインテグレータ	画面単位であれば(特定の1画面から遷移する画面の一覧であれば)各画面の「モジュール関連図」で表示可能				
2	既に業者納品済みのパッケージソフトの設計書 (Excel) から初期生成コンパートは可能でしょうか?	システムインテグレータ	です。 テーブル定義書のインボートは可能ですが、詳細設計書の生成は不可となります。 Designerの各グリッド(表)画面についてはExcelからのコピー&ベーストは可能となっておりますので コントロール定義書などであればコピー&ベーストで作ることは可能となっております。				
3	Designerは、フロントエンド処理とサーバサイド処理などの切り分け表現はどのようにできますか?	システムインテグレータ	フロントサイト/サーバーサイドの処理はいずれも「ロジック」という機能で設計するかたちとなり、標準ではフロントサイト/サーバーサイドの区別するための項目は用意しておりませんが、以下のいずれかの方法にて区別する運用がいただけます。 ①命名規則でカバーする(サーバーサイドの場合はロジック名に「S」をつけるなど) ②「子備項目」という機能でロジックに独自の設定項目を追加できるため「ロジック区分」などの項目を追加し、サーバーかフロントかの値を入力する				
4	SI Object Browser Designerに関するご質問です (1) あくまでも設計ツールであり、言語等を指定することで、自動でシステム化されたりするような機能はないとの認識でよいでしょうか (2) 設計情報の保管場所を、自社で立てたサーバーとすることは可能でしょうか	システムインテグレータ	(1)はい。本製品のアウトブットは設計書となり、モックアップのHTMLは出力可能ですが、ソースコードなどは生成できません。他の製品でソースコードが生成できるツールは多く出ておりますが、ソースコード生成ツールではでは膨大な情報入力が必要となること、実用的なシステムのソースコードは自動生成できない(ソースのカスタマイズが必要)となることから、IT業界でもなかなか浸透していないと考えております。Designerでは設計書のみとなりますが、最低限の入力で実用的なアウトブットができると考えておりますので、設計工程だけでも合理化したい方は検討いただきたいと思っております。  (2)クラウドサービスとなるため、自社のサーバーに構築することはいただけません。「設計情報は機密情報なのアクラウド上で管理したくない」というご意見を良くいただきますが、Azureを採用しておりますが、自社のサーバーよりもインフラ面のセキュリティは強いと考えており、クラウドサービスに一本化しているという理由もございます。アプリケーション面のセキュリティとしてはバスワードアタック対策やIP制限なども設けております。				
5	画面をくくる機能名のような階層化したラベルをつけることができますか?要件項目の対応という観点 で、画面一覧に書くと思いますが。	システムインテグレータ	はい。画面レイアウト設計画面上で「ヘッダー」、「フッター」「○○機能」などの名前をつけた上、特定のコントロールを選んでグルーピングする「見出し」という機能があります。この機能でグルーピングすることで、コントロール定義書などで「○○機能>コントロール名」と階層的に表示することが可能です。				
6	Designerは、USDMの代用になりますか?	システムインテグレータ	Designerのカバー範囲は基本、詳細設計となり要件定義はカバーしていないことから、USDMとしての運用あ難しいと思いますが、追加で、要件と対応する機能を紐付けるドキュメントを定義いただければ運用可能と思います。なお、DesignerのDB上に要件定義で作成したExcelやVisioなどの成果物をアップロード(添付)することはできますので、Desingerのデータベースで上流工程を含めたドキュメントを一元管理することは可能です。)				
7	Designerはクラウドのツールとのことですが、 差し支えない範囲でセキュリティ対策についてご教示いただけますと幸いです。 また、ISO/IEC 27001等の認証はありますでしょうか?	システムインテグレータ	顧客ごとにドメインを定義し、グローバルIP単位で接続刺限可能にする仕組みやバスワードアタック対策(規定 回数間違え場合はログイン不可)などの対策を設けております。なお、インフラ(laas)はMicorosoft Azureと なります。 また、ISO/IEC 27001等の認証には対応しておりませんが、必要に応じて補足機能やフォーマットカスタマイズ が可能のため、カスタマイズにより対応も可能と考えております。				
8	SI Object Browser Designerはオフライン環境でも動作しますか?	システムインテグレータ	クラウドサービスとなる関係でオフライン環境では動作いたしません。 インフラ (laas)はAzureとなりますが、IP制限などのセキュリティ対策は実施していること、 データが複数設計者や顧客で共有できるメリットもありますので、ぜひ導入の際はクラウド前提でご検討いただければ幸いです。				
9	SI Object Browser Designerの無償トライアルは可能ですか?	システムインテグレータ	はい。以下より30日間使用できるトライアル版がお申し込みいただけます。 https://products.sint.co.jp/obdz/trial				
10	SI Object Browser Designerに関するご質問です 複数のプロジェクト複数のサブシステム分割されたシステムを構築する場合、プロジェクト間やサブシ ステム間のリソース共有やモジュール共有は可能でしょうか?	システムインテグレータ	複数のシステム(プロジェクト)間でモジュール(ロジック)の設計データの移行は可能ですが、同一の設計 データを共有する(例えば、モジュール設計をを1箇所治すことで全システムに一括反映する)ことは不可とな ります。「分類」という機能で同一のシステム内でサブシステム単位で機能分割(分類分け)する機能がありま すので、もしサブシステム単位で設計情報を管理をしたい場愛は、同一のシステムにて、分類機能を使用してサ ブシステム管理いただくことをおすすめしております。				
11	株式会社システムインテグレータ社殿のノンコーティングツールのおススメに「Bubble」が提示されていた記憶があります。 SI Object Browser Designer で作成したツールを「Bubble」などのノンコーディングツールに自動で取り込むような機能はありますでしょうか? 例えば、画面レイアウトだけでも自動取り込みできれば、開発工数の削減にも繋がっていくと考えています。	システムインテグレータ	申し訳ございませんが、Bubbleなどのノーコードツールとは連携しておりません。現状では、SI Object Browser ERのみ連携しております。(弊社のSI Object Browser ERのER図をテーブル設計としてDesignerにインボートする連携が可能となっております。)				
12	Designerでサービス期間の契約が切れてしまった時、後日再契約した場合に過去データは使用可能ですか?	システムインテグレータ	解約された場合は原則2週間以内にデータを削除となりますが、事前に再契約する旨などご連絡いただければ個別に保持期間を延長をさせていただくこともございます。なお、完全解約時は事前にレポート出力機能にてExcelの設計書を出力いただければ設計資産としては残せるかたちとなっております。				
13	SI Object Browser Designerに関するご質問です 現在SI Object Browser Oracle19を使用しています。こちらのデータベースリソースとの連携は可能な のでしょうか?	システムインテグレータ	Designerに関してはOracleかSQL Serverなどのデータベースを指定して、データ型設定も含めたテーブル設計は可能ですが、Oracleと直接連携はできません。  別ツールとなりますがOracleなどの物理データベースからは「SI Object Browser ER」にて連携可能となっています。こちらはER図ベースのデータベース設計ツールですが、具体的には作成したER図を元にDDLを発行や、リパース(OracleなどのRDBMSに接続してER図を逆生成)が可能です。また、Designerのテーブル設計情報として取り込むことも可能ですので、ERもあれば既存のシステムからテーブル設計をDesignerに取り込むことが可能となっております。ERにつきましては以下より30日間のトライアル版がダウンロードできますのでよろしければご検証いただけますと幸いです。 https://products.sint.co.jp/ober/trial				
14	SIObjectBrowserERですが、リバースでER図を作れるとのことですが、 物理的にはリレーションがはられていないものに、 論理的にリレーションを設定して、ER図をつくることは可能でしょうか。	システムインテグレータ	はい。リレーション毎に論理/物理の設定や、「リレーションリスト」という画面より、すべてのリレーションを 一括で論理リレーションに設定することが可能です。物理リレーションの場合はDDL発行時に外部キー制約(参 照整合性制約)を作成しますが、論理リレーションに設定すればER図上のみリレーションとなり、DDL生成時に 外部キー制約を反映しない動作となります。				

15	テスト自動化はWebアプリのみの自動テストなのでしょうか?	パルテス	ライブ中継で回答済み ライブ中継で回答した内容を記載します。 現時点ではWebアブリのみの自動テストとなります。来春にはスマートフォン、その後にデスクトップアブリの自動化に対応する予定です。
16	T-DASHに関する質問です。 複数のデータを繰り返し実施した場合はそのデータ毎にテストケースの入力が必要なのでしょうか? またパッチプロセスに対するテスト自動化も可能なのでしょうか?	バルテス	ライブ中継で回答済み ライブ中継で回答した内容を記載します。 現在のオープンペータではそのようになります。2月の正式リリース時にはデータドリブン機能を実装公開します。これにより、1つのテストケースで、異なる入力値のデータパリエーションのテストが容易に実行です。 パッチの実行については、エンジニア向けになりますが動作を開発しテストとして利用できるカスタム機能を公開します。これによりSSHの接続しパッチの起動などの実行が可能になります。
17	テスト自動化ツールを使用する場合マシンスペックはどのレベルの物が必要でしょうか	バルテス	ライブ中継で回答済み ライブ中継で回答した内容を記載します。 メモリ8GB以上あれば、ハイスペックPCでなくとも動作します。 以下は中継で回答していない内容 ストレージサイズは、1GB以上の空き容量があればインストール、実行可能です。 ただしビデンスの取得などのスクリーンショット取得を多くする場合は、十分な空きサイズが必要になります。
18	T-DASHの β 版を利用しています。 例えば、プログのように「記事を投稿する」ようなアプリで、 記事ごとにURL (のidに相当する部分)が変化する場合、 記事を作成した瞬間にURLが生成されるような画面は、 あらかじめ画面定義をするのは難しいでしょうか? (サポートでも質問したのですが、お返事をいただけていないのでこちらで質問させてください。)	パルテス	ライブ中継で回答済み ライブ中継で回答した内容を記載します。 ベータ版の利用ありがとうございます、またお問い合わせに回答で来ておらず申し訳ありません。 画面定義で取得する値・バスが、idが異なっても同じである場合は、1つのidでバスを取得するだけで対応可能で す。
19	T-DASHはWindowsアプリケーションでは使用できないでしょうか?	パルテス	ライブ中継で回答済み ライブ中継で回答した内容を記載します。 現時点ではWebアブリのみの自動テストとなります。来春にはスマートフォン、その後にデスクトップアプリの自動化に対応する予定です。
20	自動テストについて、テスト対象ツールの相性が重要だと思っています。 以前、自動テスト化を試みたのですが、アプリケーションとツールの相性が悪かったのかテスト途中で 停止してしまうことが頻繁にありました。 T-DASHについて、Webのみで C#、Javaで作成したアプリケーションへの対応予定はないでしょうか?	バルテス	ライブ中継で回答済み ライブ中継で回答した内容を記載します。 テスト対象に適した自動化ツールを選定する必要があります。適しているかどうかを判断するためPoCをしっかりやることをお勧めします。規模にもよりますが、これからずっと使い続けられる自動化ツールかの判断のため、PoC期間は最低でも2週間、1ヶ月は必要かと思います。 デスクトップアプリへの対応は来春以降に対応する予定です。
21	自動テストについて質問です。 ・BASIC認証を使っているページでも使えますか? ・タイムアウトは設定可能ですか	パルテス	ご質問ありがとうございます。 URLに埋め込むことで対応可能ですが、ベーシック認証についてツール側でも設定できる機能を検討します。 ※ https://userid:password@www.example.com のようにURLにIDとパスワードを埋め込み タイムアウトについては、要素の表示・非表示を最大N秒待つのようなアクションを準備しており、そちらで対応可能かと思います。ツール上で現在はありませんが、デフォルトのタイムアウト設定できる機能を検討します。
22	テスト自動化について テスト自動化の導入タイミングはいつが理想なのでしょうか。 RIOの話があったように長く使っていくことに意味があると思います。 今後続いていくか不明な開発段階のサービス(orシステム)についての導入はリスクがあると思ってお リネースト自動化そのものがリグレッションテスト向きであると思いますので、安定したサービス の導入する方が一般的なのでしょうか。	バルテス	ご質問ありがとうございます。 一部フィブ中の回答と被ってしまいますが、類似のシステムで自動テストが動作する場合は、早めの導入をお捉めします。UNITテストと同様に単機能についてもデプロイのたびなどの開発プロセスにUIテストの自動化を組み込むことで、バグの混入したコミットを早期検出でき、バグの混入の原因となったソースコードの場所をいち早く見つけることができる可能性が高まります。結果として現開発工程で見つけるべき不具合を後の工程に持ち越す可能性も減らすことができ、自動テスト実行以外でも費用対効果が見込めるかと思います。開発を継続してくサービスやシステムに自動化を導入すること私の経験上非常に多く、またその引き合いも多くあります。
23	テスト自動化でツールを選定する際にお試しで何か月か使用するなどは可能なのでしょうか?	バルテス	ご質問ありがとうございます。 現在オープンペータとして1月末まで無料でフル機能が利用可能となっております。 有償化した後も、機能制限や広告ありになりますが費用の掛からない無償ライセンスも検討しています。
24	インフラのコード化の場合、クラウドに依存する記述が独自のものが多く、学習コストが高いと考えています。 結果、メンテナーだけが記載できるなど、IaCの属人化が発生するケースが過去にありました。 御社などでIaCの属人化を回避する方法など、どのようにされているでしょうか?	バルテス	ご質問ありがとうございます。 OS、ミドルウェア、アプリケーションの構築作業をできるだけやらないためにDockerコンテナを準備してますが、エンジン側や物理サーバーについては属人化してしまっています。 laCの属人化を回避する方法については、我々もまだ持ち合わせていません。 ドキュメントを極力残して誰でもできるようにと思いつつも、時間がたつとそのドキュメントも使えなくなり、 属人化から脱出は出来ていません。お役に立てる回答ができず申し訳ありません。
25	T-DASH で動作を動画で撮ることや、時間の計測などは可能ですか?	パルテス	ご質問ありがとうございます。 動画の撮影については現時点では機能実装されておりません。 各手順ごとにスクリーンショットをとって、それらをつなげてアニメーション化するなどの、エビデンスの形式 について現在検討中です。 時間の計測については、1テストケースごとの開始日時、終了日時、時間を記録しております。